

「SNW対話イン佐賀大学 2019」 事後アンケート結果 (令和元年 11月8日開催)

纏め：梶村 順二

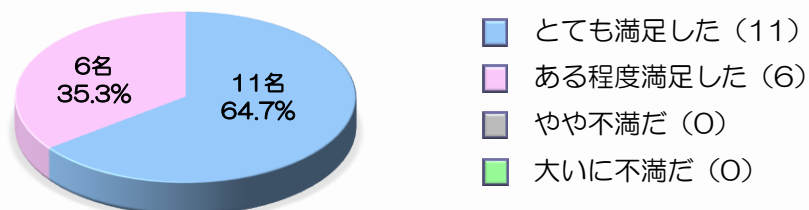
*参加者（アンケート回収数 17）

（内訳） ・大学3年・・・1名
 ・大学4年・・・9名
 ・修士1年・・・3名
 ・修士2年・・・4名

		大学3年	大学4年	修士1年	修士2年	計
就 職	原子力関連メーカー	0	0	0	0	0
	メーカ ー	1	4	3	4	12
	そ の 他	0	1	0	0	1
進 学	原子力系分野	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	5	0	0	5
計		1	10	3	4	18

※ 就職と進学の併記回答者がいるため、合計値は全体数（17）と合致しない。

（1）講演の内容は満足のいくものでしたか？その理由は？



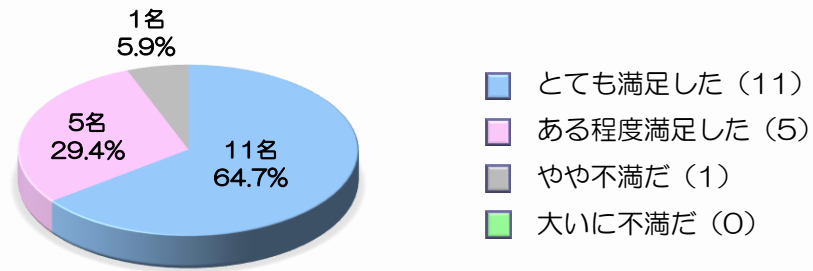
〔とても満足した〕

- ・原子力のことについて新しい知識を取り入れられた。
- ・自分が知らなかったことを新たに知ることができたから。
- ・原子力に関する幅広い知識について説明があったため。
- ・原子力の現状について詳しく知れた。
- ・原子力のことに関して分かりやすい講演だった。
- ・メディアで情報があふれる中で、エンジニアによる技術的な考え方を聞くことから自分でしっかり判断したいと考えることができたから。

〔ある程度満足した〕

- ・自分の知らないことを知ることができた。
- ・新たな知見が得られた。一方で若干「政治色」が強いような印象を受けた。
- ・核燃料の処分方法など、自分があまり知らなかったことについて知ることができたため。

(2) 対話の内容は満足いくものでしたか？その理由は？



[とても満足した]

- ・自分達とシニアの考え方の違いがわかって面白かった。
- ・原子力の専門的な情報に加えて、学生として必要な心得についても話し合うことができたから。
- ・現場の方による現場の実情を知ることができた。
- ・よりコアな部分まで国や政府について知れた。
- ・自分の知らないこと、間違っている知識を正すことができ、より深い理解が得られた。
- ・自分の考えだけでは得られなかった原子力に対する視野を広げることができた。
- ・疑問点を解消することができたから。

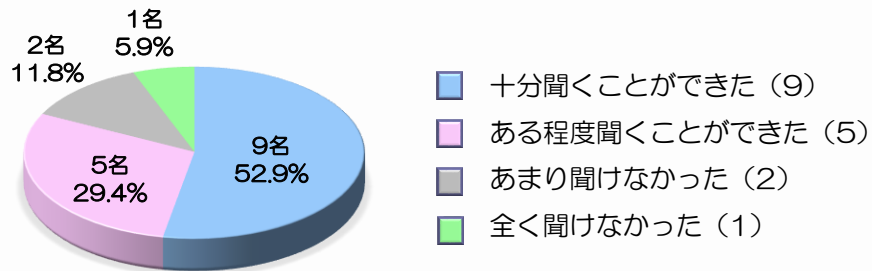
[ある程度満足した]

- ・特になし。

[やや不満だ]

- ・授業を受けている人と受けていない人の差が少しあり、習ったことを聞いていた。

(3) 事前に聞きたいと思っていたことは聞けましたか？



[十分に聞くことができた]

- 原子力の正しい情報、知識を聞けたから。
- 「反原発」の方への対応について、九州電力の対応を詳しく聞くことができた。
- 知識がないなりに、これからの原子力について聞けた。
- 適確な答えを頂けて深く知ることができた。
- 全て答えていただけたから。

[ある程度聞くことができた]

- 原子力の今後について。

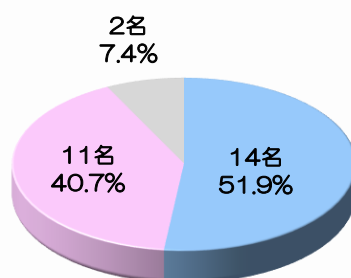
[あまり聞けなかった]

- 質問を用意していなかった。

[全く聞けなかった]

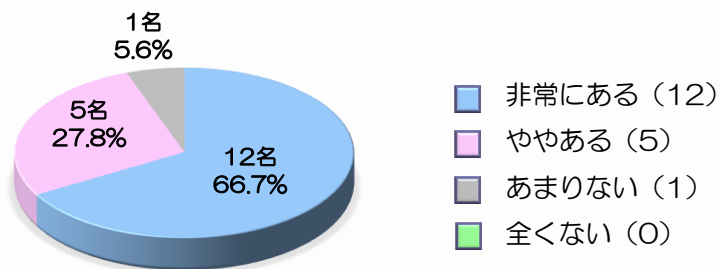
- 思い付かなかった。

(4) 今回の対話で得られたことは何ですか？(複数回答も可)



- 新しい知見が得られた (14)
- マスコミ情報と今回の対話会情報に違いがあった (11)
- 自分の将来の進路の参考になった (2)
- 教育指導の参考になった (0)
- 特に新しい知見は得られなかった (0)
- その他 (0)

(5)「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？その理由は？



【非常にある】

- ・シニアの方は若者に行動してほしいというが、自分達でも発信できると思う。
- ・メディア等で知った情報と違いがあり、色々知ることができる。
- ・専門家として、社会人としての有用な意見を得られたから。
- ・裏の話も知っている職についていたシニアとの話は大変ためになった。
- ・膨大な知識を持っておられるので、些細な疑問にもすごく分かりやすく解説してくれる。
- ・情報が正しいのか、また、原子力の安全性などを沢山の人々に知ってほしいと考えたから。
- ・知識の量に差があるため、対話によって新しい知識を身に着けることができるため。

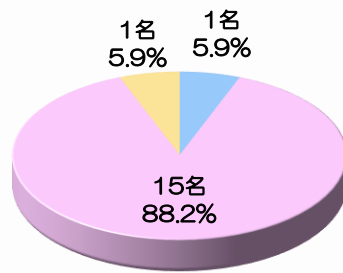
【ややある】

- ・学生とシニアのみならず、現役の方も含めるとより活発な議論ができる考える。
- ・新しい人生観や考え方を知れた。
- ・人生の先輩としての意見を聞ける。

【あまりない】

- ・原子力発電に対する知識は授業を聞いたぐらいでは内容を把握しただけで議論できるほど詳しくならない。

(6) 今後、機会があれば再度シニアとの対話に参加したいと思いますか？



- まだまだ話したりないので参加したい（1）
- もっと知識を増やしてから参加したい（15）
- 十分話ができたらもういい（0）
- 二度も必要ないと思うからもういい（0）
- その他（1）

〔まだまだ話したりないので参加したい〕

- ・ 特になし。

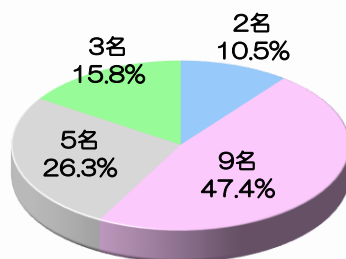
〔もっと知識を増やしてから参加したい〕

- ・ 自分の知識のなさにより、分からない用語が多く、またリベンジしたいです。

〔その他〕

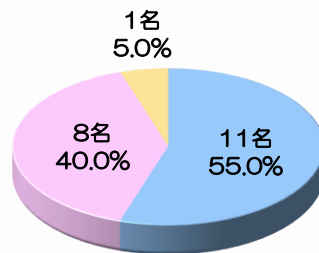
- ・ 現役の方も含めての対話会があるとよいと考える。

(7) 放射線、放射能に対してどのようなイメージを持っていますか？（複数回答も可）



- 放射線、放射能はやはり怖い（2）
- 一定のレベルまでは恐れる必要はないと以前から知っていた（9）
- 一定のレベルまでは恐れる必要がないことを講演、対話から理解できた（5）
- 放射線、放射能は生活に有用であることを以前から知っていた（3）

- (8) 日本のエネルギー政策では、原子力発電を基幹電力（2030 年に発電電力量の 20～22%）とし、省エネ・再エネ利用の拡大や火力の高効率化により、可能な限り削減していくとされています。対話も含めてあなたの認識は次のどれですか？その理由は？（複数回答も可）



- ☒ 原子力発電の必要性を強く認識した。削減又は撤退すべきでない（11）
- ☒ 原子力発電の必要性は分かっていたので、対話の前後で認識は変わらなかった（8）
- ☐ 原子力発電の必要性は分かるが、やはり危ないから早期に削減又は撤退すべきだ（0）
- ☐ 原子力発電を止め、再生可能エネルギーを最大限使えばよい（0）
- ☐ その他（1）

〔原子力発電の必要性を強く認識した。削減又は撤退すべきでない〕

- ・火力発電のみではエネルギーが足りないので、原子力もうまく活用すべきだ。
- ・財政的な面でも、電気量的な面でも原子力は必要。
- ・石油、石炭だけで賄うには、日本の資源が足りない。
- ・それぞれのエネルギーについてメリット・デメリットがあることを知っているから。
- ・もともと賛成派で止めたときにどこからエネルギーをもってくるのかと思っていたから。
- ・日本は自給エネルギーが少なく、様々な種類のエネルギーが必要だとわかったから。
- ・原子力発電が必要であることは元々知っていたが、今回の対話を通じてより必要であると感じたから。

〔原子力発電の必要性は分かっていたので、対話の前後で認識は変わらなかった〕

- ・もともと反原発派ではないので、原子力の大切さを再認識できました。
- ・原発の危険性は分かるが、対策をすればある程度は安全なのではないかと考えたから。
- ・他の発電より発電方法が簡単だから。

〔その他〕

- ・個人的には強く反対はしないが、立地自治体の住民に丁寧かつ慎重に説明を重ね、多くの住民の十分な納得が得られるまでは、積極的な推進は避けるべきと考える。

(9) 本企画を通して全体の感想・意見などがあれば自由に書いてください。

- ・ 技術的な疑問を知る機会はありませんでした。
- ・ 対話することで知識を得ることができた。ありがとうございました。
- ・ 文系の学生などにも、今回の内容を教養科目などで行ってもらいたいと考える。
- ・ より深く詳しいところまで話が聞けて大変ためになった。
- ・ 地球のエネルギー問題について新しい考えを得られてよかった。
- ・ とても勉強になりました。

- ・ グループワークの時間が足りない。